



世田谷区社協ニュース

第6号 2020年1月号
発行
世田谷区社会福祉協議会
TEL 5429-2200
FAX 5429-2204

東京成城新ロータリークラブ様より 社協を通じてお米のご寄付をいただきました

国際ロータリー第 2750 地区東京成城新ロータリークラブ様より区内で活動する子ども食堂へお米を 1 トンご寄付いただきました。子ども食堂で最も喜ばれるものを会長の宿谷様をはじめとするメンバーの方々に考慮いただき、今回のご寄付が実現しました。

11 月 15 日の贈呈式には、東京成城新ロータリークラブの皆さま、区内の子ども食堂の関係者と多くの方々が登場し、宿谷会長より子ども食堂を代表して世田谷こども食堂・上馬の兜山代表に目録が授与されました。

あきたこまちの新米に子ども食堂の関係者は大喜びしております。本当にありがとうございました。



世田谷信用金庫様・東京商工会議所世田谷支部様より ご寄付をいただきました

世田谷信用金庫様、東京商工会議所世田谷支部様より、平成 2 年から継続してご寄付をいただいております。今年度は 12 月 27 日に贈呈式を行い、社会福祉協議会から感謝状をお贈りしました。

世田谷信用金庫 様 寄付金額：528,843 円

東京商工会議所世田谷支部 様 寄付金額：161,068 円

いただいたご寄付は、地域福祉の推進のために活用させていただきます。



あけましておめでとございます
元子が令和へと変わり、初めてのお正月を迎えました。
「令和」には、人々が心を寄せ合うなかで文化が生まれるとの意味があるそうです。私ども世田谷区社会福祉協議会におきましても、職員一同、人と人につながる温かな地域づくりに励み、取り組む所存でございます。
さて令和 2 年は、昭和 39 年以來 56 年ぶりに東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。トップクラスのアスリートの熱い戦いとともに、世界の国々から訪れる人々と文化面でも交流ができることを期待しております。



イベントのお知らせ



3/20(金・祝) 下北沢こども食堂祭り

地域で活動するこども食堂や子育て中の方々が集まり、ともに遊び交流できるイベントを開催します。

●日時：3月20日(金・祝) 11:00~16:00

※小雨決行・雨天中止

●場所：下北沢駅前

●内容：子ども食堂祭り、外遊びプロジェクト、シモキタおやこのまちつどい市 など

●主催：下北沢こども食堂祭り実行委員会

<問合せ>おでかけひろばぽっこ TEL5790-9894

2/12(水) 地域福祉実践報告会

世田谷区社協が3カ年にわたり取り組んできた地域福祉の実践力強化の取り組みについて、地域の皆さまにご報告します。

●日時：2月12日(水) 13:15~16:45

●場所：成城ホール(成城6-2-1)

●内容：社協内連携による個別支援の発表
プログラム開発の取り組み発表
(引きこもり支援他)

講師：大橋謙策先生

<問合せ>調整係 TEL 5429-2350

3/13(金) 若い支度講座&ミニ終活相談会

人生のゴールに備える“終活”に関心のある方を対象に講座や相談会を開催します。

●日時：3月13日(金) 13:45~16:00

●場所：北沢タウンホール 2階集会室
(北沢2-8-18)

●内容：

①弁護士による相続・遺言・成年後見制度の講座
(事前申込制、講座は13:45~15:15)

②生前整理・住替え・遺言等の相談コーナー

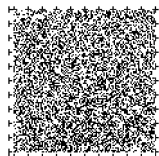
<問合せ>①成年後見センター TEL 6411-3950

②日常生活支援係 TEL 5429-1180

詳細は
ホームページで
お知らせします



世田谷区社協 検索



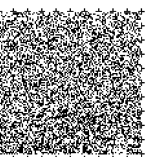
トピックス

「地域福祉推進大会」を開催しました

堀ノ内病院地域医療センターこぼり おういちろう小堀 鷗一郎医師よりご講演をいただきました。

台風19号活動レポート

相談支援や災害ボランティアセンターへの協力、他県への職員派遣等を行いました。



「地域福祉推進大会」を開催しました

@成城大学 澤柳記念講堂

11月24日(日)に「第17回地域福祉推進大会」を開催しました。この大会は、住民の皆さまとの学びあいの機会として、毎年様々なテーマで開催しています。

今回は、埼玉県新座市にある「堀ノ内病院地域医療センター」のこぼり おういちろう小堀 鷗一郎医師を講師にお招きし、「在宅診療・訪問医療の現場から『看取り』を考える～地域住民にできること～」をテーマにご講演いただきました。

講演では、訪問診療医として在宅での最期を望む患者に寄り添い、家族を支えてきたご経験をもとに、在宅介護の実情をはじめ、一人ひとりにとって望ましい死の実現といった切実な内容について、時折ユーモアを交えながらお話をいただきました。



小堀先生の講演

北沢楽鼓による
オープニングアクト

会場の様子

オープニングアクトでは、北沢楽鼓の皆さんに太鼓の演奏を披露していただきました。また、ロビーでは、福祉作業所で作ったお菓子や製品の販売のほか、台風19号による被災地支援のための義援金の受付を行いました。多くの皆さまにご来場いただき、盛会のうちに終了しました。

参加された方からの声

90代の母を働きながら介護しています。これからも母と向き合い改めて頑張ろうと思いました。小堀先生のような医師が増えることを祈ります。

施設で働いています。小堀先生のお話、大変感動しました。利用者ひとりひとりの向き合い方を考えていきたいと思いました。

大会の始まりが北沢楽鼓の勇壮な演奏でよかったです！心身ともにシャキッと聞きました。

会場には、平成29年度の地域福祉推進大会で金澤翔子さんに席上揮毫していただいた書を展示しました。



情報提供と相談・支援

被災地域を対象に、生活相談のご案内のチラシや区消費生活課のチラシを配布し、被災された方からのご相談を受け付けました。

福祉的支援が必要なご家庭には、地区サポーター(住民ボランティア)を派遣するなどしました。

地区担当職員に聞く！被災地の様子

被災地域にお住まいのご家族から「浸水した自宅を掃除するあいだ障害のある子どもの面倒を見てほしい」とご相談があり、障害児支援の経験がある地区サポーターを派遣しました。地域活動に熱心な住民の方のお力で、必要な支援につなげることができました。

災害ボランティアセンターへの協力

世田谷ボランティア協会が設置する災害ボランティアセンターに職員を派遣し、ボランティア送迎を中心とする支援活動を行いました。

10月26日・27日には、世田谷区社協が事務局を務める世田谷区社会福祉法人地域公益活動協議会(公益協)の参加法人にもご協力いただき、連携しながら支援活動を行いました。



台風19号活動レポート

令和元年10月12日～13日に襲来した台風19号で被災された皆さまには、心よりお見舞いを申し上げます。世田谷区でも多摩川の氾濫や内水氾濫が生じて、玉川地域を中心に大規模な水害が発生しました。世田谷区社協では、被災された方への相談支援や災害ボランティアセンターへの協力、災害見舞金の支給のほか、被害の大きかった栃木県佐野市への職員派遣などに取り組んできました。今後も起こりうる災害に対して何をすべきか検討を進めていきます。

被災地への職員派遣

東京都社会福祉協議会を通じて、栃木県佐野市の災害ボランティアセンターに職員2名を派遣しました。

派遣職員に聞く！被災地の様子

平日は170名20件、休日は400名40件ほどの派遣調整を行いました。1か月が経ち、ボランティア・ニーズともに減少傾向でしたが、住民や職員にも疲れが見られ、支援の必要性を強く感じました。



生活支援のためのさまざまな取り組み

- 緊急援護金(災害見舞金)の支給
対象となる被災者(床上浸水)へ災害見舞金を支給しました。
支給件数: 36件(12月20日現在)
※台風19号の激甚災害指定に伴い、多摩川氾濫による被害に遭われた世帯の皆さまには、区を通じて、社協災害見舞金支給のご案内をお送りしました。申請に基づき、災害見舞金をお届けいたします。
- 生活福祉資金の特例貸付
ぷらっとホーム世田谷での受付のほか、11月には玉川地域社協事務所で相談窓口を開設しました。
貸付件数: 6件(12月23日現在)
- 義援金の募集
社協窓口で被災地義援金の募集を行っています。
義援金額: 67,142円
(12月4日現在)

